

1. 本誌は、三重県小児科医会の学術活動の一環として発行する会員誌であり、会員並びに関係者に配布される。
2. 本誌は、巻頭言、例会で発表された「特別講演」、「一般演題」の内容を文章化した解説的論文、会員より投稿された原著論文、症例報告、会員の相互交流を目的とする寄稿、地区勉強会記録などから構成する。
3. 本誌の編集は医会編集委員会が担当する。論文の採択は、編集委員会で決定する。採択に当たって、編集委員会は原則として2名以上に査読を依頼する。投稿者には、その内容が倫理的、医学的に妥当であることを求める。
4. 原稿は、電子媒体にて編集委員会に提出する。原稿は、要旨、本文、図(写真を含む)、表、文献から構成する。原稿の第1ページ目には、表題、著者全員の氏名、各々の著者の所属を記載する。尚、パワーポイント資料のみの原稿は受け付けない。
5. 原稿は、以下の要領に従って記載することとする。

①現代かなづかい、常用漢字を用いる。

②学術用語は原則として「日本小児科学会編小児科用語集」([http://www.jpeds.or.jp/pdf/yougo\\_2.pdf](http://www.jpeds.or.jp/pdf/yougo_2.pdf))による。

③外国語は極力避け、その使用は適当な日本語がない場合に限り、その場合の外国語は、半角文字を用いる。

④表題には略語を用いない。

⑤本文中に略語を用いる場合は、一般に使われているものに限り、その場合、初出の際に省略しない語を記載し、括弧内に略語を示す。

⑥原則として、外国人名は原語で薬品名は一般名で記載する。

⑦図・表には、表題を付ける。

⑧図・表には各々につきアラビア数字で番号を付す(図1、表1など)。

⑨患者の顔写真を使用する際は、患者あるいはその親権者もしくはその法定代理人の許可を得ておく。やむを得ない理由で、その許可を得ることが不可能な場合は、目の部分を隠すなど、患者の同定を不可能にする工夫をする。

⑩数字はアラビア数字を用い、数量の単位は km, m, cm, mm,  $\mu$ m, l, dl, ml,  $\mu$ l, kg, g, mg,  $\mu$ g, mEq/l, mg/dl などを用いる。

⑪文献は必要最少限にとどめ、記載順序は引用順とする。本文中の引用箇所では、その右肩にアラビア数字を記入する。

文献の書き方は、以下の形式によるものとする。

イ. 雑誌の場合：著者名. 表題. 雑誌名 発行年; 巻：最初ページ—最終ページ.

ロ. 単行本の場合：著者名. 書名. 版数. 発行社の所在地名: 発行社, 発行年.

ハ. 分担執筆による単行本の中の分担部分の引用の場合：著者名. 分担執筆部分の表題. 編集者名. 書名. 版数. 発行社の所在地名: 発行社, 発行年: 分担部分の最初ページ—最終ページ.

ニ. 雑誌名は、その雑誌指定の略名がある場合はそれを用い、ない場合は Index Medicus あるいは「日本医学図書館協会編 日本医学雑誌名表」にあるものを用いる。

ホ. 発行年は西暦を用いる。

ヘ. ページは通巻ページを用いる。

ト. 著者名は、3名までは全員を記載し、4名以上の場合は、最初の3名を記載し、「他」あるいは外国語文献の場合は「et al」を付する。

チ. 実例以下に示す。

1. Beltramin AU, Hertzog ME. Sleep and bedtime behavior in preschool-aged children. *Pediatrics* 1983; 71:153—158.

2. 鈴木義之.細胞生物学からみた遺伝性酵素欠損症の病態.日児誌 1984;88:405—408.

3. Cohen MM. The child with multiple birth defects. New York:Raven Press 1982.

4. 松永 英.日本における遺伝性疾患の頻度.日暮 眞編.遺伝相談.小児科 Mook 32.東京:金原出版,1984:1—11.

5. Dorken B, Moller P, Pezzuto A, et al. CDw75. In:Knapp W, Dorken B, Gilks WR, et al, eds. Lymphocyte typing IV:white cell differentiation antigens. New York:Oxford University Press, 1989:109—110.